

# 市長さん！いかがでしょう？

## ～第17回塩竈こどもゆめ議会開催～



11月7日(日)、市内小学校の6年生19人が「こども議員」となり、塩竈のまちづくりを真剣に考え、市長や教育長、担当部課長と議論しました。

たくさんの夢と希望が詰まった提案の中から、二つの党の代表質問を紹介します。

問 生涯学習課学習支援係 ☎022-362-2556

### 回答

ご存じのように塩竈市にはたくさんの魅力があります。その魅力を守り育て、多くの人に伝えていくことは観光客や定住者を増やすことにつながっていきます。

本市ではKHBふるさとCM大賞に応募したり、しおがまっ子通信という広報誌の発行を行ったりしています。このCMや広報誌の制作に皆さんがアイデアを出し、主体となって参加してはいかがでしょう。新たなブームが生まれるかもしれません。その時は市役所でもお手伝いさせていただきます。



### 提案

塩竈には歴史的建造物やお祭り、藻塩や寿司といった食文化がありますが、感染症の流行でそういったものを知る機会が減りました。

歴史や文化を伝えていくために、テレビで塩竈の魅力をアピールしたり、おすすめのスポットなどを伝えたいです。新しい試みとして、小中学生が作った広報紙で観光客に紹介したり、リーフレットを市内の小中学校に配布したいです。

市長さん、いかがでしょう。

テレビや広報紙で塩竈の魅力を伝えたいです！

海  
人  
党



### 回答

今年から第一小学校、杉の入小学校、第一中学校の3校で、学校と家庭と地域が一つになって、子供の教育と一緒に考えるコミュニティスクールを始めます。来年からは全ての小中学校で始める予定です。これまで地域の方が伝統芸能の講師をしてくださったり、登下校の交通安全指導、草刈りなどの環境整備をしてくださったりといった多くの活動を通して、地域で子供を育てようとしてくれています。

市役所も地域・家庭・学校が連携して行う活動を広げ、つながりの場を築いていきたいと思えます。

### 提案

「安心安全で、きれいで、豊かなまち」の実現のためには、身近な人とのつながりの輪を広げていくことが重要だと考えました。

学校は小学生と先生など、限られた大人たちとのつながりしかありませんが、市内で行われるサークル活動や学区内の防災訓練などの小さなつながりの輪を学校を中心に広げること、関係性を作り出せると思います。

市長さん、いかがでしょう。

学校をつながりの場を広げていく場所として活用してはいかがでしょう。

リ  
フ  
レ  
ク  
党



- ・背丈を超える雑草が道にはみ出していました。除草作業をしっかり行って安全に通れるようにしてほしい。
- ・プラスチックごみを減らして、海をきれいにしたい。牛乳パックからビンに変えてはいかがでしょう。
- ・海辺の賑わい地区を釣り公園にして、環境を良くするためにゴミ拾いもするようポスターで呼びかけたい。
- ・高齢者や障がいを持った人でも安心して道路を渡れるように青信号を長くしたり、経過時間表示機能付き歩行者灯を検討したりしてほしい。

等々・・・

▲各議員からの一般質問では、SDGs 関連や思いありのある提案がありました

